

## 旧那岐小学校改修事業設計業務簡易公募型プロポーザル審査結果

- ◎最優秀賞 株式会社ようび
- 優秀賞 株式会社白兔設計事務所

### <審査委員>

委員長 澤田 廉路（一般社団法人鳥取県建築士会 事務局長）

委員 坂本 トヨ子（株式会社サカモト 会長）

委員 前川 義憲（住民）

委員 河村 実則（住民）

委員 長石 彰祐（教育長）

## 旧那岐小学校改修事業設計業務簡易公募型プロポーザル 審査委員講評

### < 総評 >

この度の旧那岐小学校改修事業設計業務簡易公募型プロポーザルにおいて、参加いただいた2社の提案は何れも優れた知見や経験によるものであり、技術提案書類やプレゼンテーションなどに多大な時間と思いをかけていただいたことが伺われます。那岐地区住民の思いを汲んでいただいた素晴らしいご提案をいただきましたことに変感謝いたします。

今回の審査会では、プロポーザルの実施要領に記載した「世代を超えて集う場」、「安全・安心な地域の拠点施設」、「持続可能な地域運営」の3つのコンセプトに加え、那岐地区が旧那岐小学校の利活用に関するワークショップを実施し、作成した施設計画書等を元に審査を行いました。

審査は事務所の業務経歴、技術者等の経験と能力、地域の実情、要望把握及びその業務への理解度等の項目で審査を行い、どちらの提案内容も強みを活かした魅力ある提案でした。

最終的に最優秀者に特定した提案は、那岐地区への理解度、設計に地域の要望を取り込むほか、出来上がった後の事業運営にも思いを致し、幅広い知見を計画に盛り込んでいること

等を評価し、今後に那岐地区が描いた将来像を実現するため、より地域に寄り添った設計が、今後の地域の事業経営にも寄与できるのではと期待して決定しました。

審査番号1 <◎最優秀賞 株式会社ようび >

那岐地区の気候、文化等に対して理解が深く、地域の本質を「時間」だと捉えた感受性は圧巻である。設計以外の事業経営、地域経営にも思いを致し、幅広い知見を計画に盛り込んでいることに熱意と意気込みが感じられました。また、特に地域運営を行う上での収支計画に関する考え方や地域の巻き込み方等、運営のノウハウを活かした提案が高く評価されました。

今後は、提案にありましたように地域と深い関わりを持ちながら、地域が自立できる地域経営がすすめられますよう運営面においてもサポートをいただき、これからの那岐地区について一緒に考えて一緒につくっていけるチームと判断して決定しました。

審査番号2 <○優秀賞 株式会社白兎設計事務所 >

事務所としての作業経歴や有資格技術者の数等、実績、規模ともに設計事務所としての実力が優れていると感じました。また、地域の人とワークショップを重ね、地域とともに設計を進めていくことで、地域住民が「自分たちがつくり手」であるという意識付けができることや住民の意見が反映されるなど設計への意欲が感じられる提案でした。

旧那岐小学校改修事業設計業務簡易公募型プロポーザル実施要領に示されているコンセプトの1つである持続可能な地域経営を実現させるため、地域と一体となって考えていくといったコンセプトが不足しており、最優秀者として特定するに至りませんでした。優れた部分もたくさんありましたので、それらを活かした今後のご活躍を期待いたします。